

## H26. 11議会報告会回答まとめ（議会運営委員会）

会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨
<b>議会報告会（周知方法）</b>			
田尻	議会	議会報告会の開催について田尻総合支所に問い合わせたところ、職員に周知がなされておらず、対応が悪いように感じた。周知体制に問題があると思う。	次回は議会報告会の周知方法や開催時期、時間、内容などを十分に再考して実施したい。また、総合支所との連携については、今後このような事がないように連絡調整を行う。
田尻	議会	議会報告会の周知方法をもっと考えてはどうか。参加者を増やすような取り組みが薄い。参加者が少ないのは、議会と住民との信頼関係が問われている表れではないか。	今後は議員個々でも声がけ等に努め、周知を図る。なお、会場によっては毎回参加者が多い地域もあることから、参加者動向の分析を重ね、周知方法や内容を工夫していく。
塚目	議会	議会報告会の案内について、周知方法を考えてほしい。	地域の回覧板を活用するなどを含めて改善に努める。
真山		市民への連絡の方法を改善できないか。人数が少ないので意見が聞かれない。	市の広報等を利用しているが、さらに改善に努める。岩出山地域では区長会にて説明するなどに取り組んだが、残念ながら参加者は少ない。
<b>議会報告会（運営）</b>			
大貫		議会報告会での資料に、各出席議員の所管委員会も記載してほしい。	早速、明日開催分の資料から明記する。
大貫		議会報告会だけではなく、「議会報告会・意見交換会」とした方がよいのでは。	次期開催から意見交換会も見出しに加える。
大貫		暗くなるのが早いので、参加者が少ない。	意見として伺う。
鹿島台		「意見交換会」として年3回程度は実施できないか。	意見として伺う。
宮沢		来年度の次回開催からは、年1回の7月開催でよいと思う。	意見として伺う。
宮沢		会場設営及び集合時間は、午後6時30分でよいと思う。	意見として伺う。
<b>政務活動費</b>			
上野目		政務活動費は金額の額の問題ではなく、支出面で1円也といえども領収書添付が企業では原則である。	合併当初から領収書等の証拠書類の写しを添付するよう義務化している。
松山	議会	政務活動費の使途について	本市は他自治体と比較しても金額が低く、1人当たり年間12万円である。使途については厳密な基準を設け、公開もしている。
<b>議会改革、議会運営</b>			
真山		議案の賛否のみならず、計画段階における議会の関わりはどうか。	総合計画やマスタープラン、産業振興計画などの審議会に市民の方々が加わっている中、議会では賛否以外にも議案の修正や政策決議で関わっている。議員全員協議会や各種委員会などでも積極的に意見を述べ、成果を目指していく。
田尻	議会	議会の活性化は当然である。市当局に政策提言していくためには市民の協力も必要であり、議会報告会は是非必要だが、どのような役割を果たしているのか。	議論の中身を周知する場とするだけではなく、市民意見を議会での議論に反映し、政策提案を駆使して成果を出していく。市民の信頼をさらに高められるよう、市民意見をしっかりと市当局に伝えていく。
三本木	議会	これまで議会報告もなく、議員の姿が見えなかった。今般のような形で住民の声を聞くという姿勢が大切だと思う。そういったことが投票率にも影響すると思う。	報告会を開催したり、意見交換を行う際には、絶対に聞きっぱなしにしないという決意で臨むようにしている。いただいた指摘を謙虚に受けとめ、議員一同頑張りたい。

会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨
田尻	議会	議員の活動が見えない。見るのは選挙の時と議会報告会の時だけである。4月の市議会議員選挙での低投票を受け、どのように反省し次の手を考えていくのか。	市民生活に重大な施策等がある場合など、意見をいただく機会を増やしていき、市民から信頼を得られるよう活動していきたい。
松山	議会	投票率を上げる努力をしていない。多くの人が不満を持っている。	合併時から比べると議員数が3分の1になった。地域に議員が少なくなったことも要因と思われる。
富永	議会	議員の視察の中身について	常任委員会の視察では妊産婦支援策や幼児健診などの先進事例に学び、会派の視察では空き家対策などの先進地に学び、優れた施策として市当局に紹介し、これを本市でも取り組みできるよう議論している。